

2月
の新作

限定出版 春になったら外に出よう！ 「みちかな生きものと出会う絵本」5冊刊行

本体価格：各900円 サイズ：22×21センチ 頁数：24 対象年齢：2才〜 シリーズ名：幼児絵本 配本なし 刊行日：2月7日

幼い子どもにとって、メダカやクモ、イモムシといった身近な生き物たちは、友だちのような存在です。そんな小さな命とより一層親しくなれる絵本を刊行します。



「おい、めだか」島津和子 作
水草についていためだかの卵が孵って、成長していく様子をいきいきと描きます。



「くものもち」しだみか 作
苦手な生き物に少しずつ心を寄せていく女の子を温かく描きます。



「たんぐしのはなとんだ」すずきゆりい 文・ごんもりなつ 絵
風に吹かれたたんばはどの種……小さな命の大きな冒険を描きます。



「ブルくんかなちゃんいもむしくん」ふくざわゆみ 作
かなちゃんが、庭でいもむしを見つけた。次のブルくんは、いもむしが太の寄手。ある日、ブルくんかなちゃんが、部屋で遊んでいると、何かがひらり！と飛んできました。



「むしをさがそう」田嶋久之 作
家のまわり、草席、林、水辺の4つの場所に分けて、それぞれの場所にいる代表的な虫を紹介していきます。身近な虫の入門絵本。

セットもあります
みちかな生きものと出会う絵本 (5冊セット)
本体価格：4600円 (分売可)
配本なし 刊行日：2月7日
※セリフケース入り

2月
の新作

学校に行きたくない……そんな日もあるよね



「きょうわはおやすみします」はそかわてん 作
本体価格：1200円 サイズ：22×16センチ 頁数：96
対象年齢：5・6才〜 シリーズ名：創作童話 配本パターン：B 配本日：2月7日



ある日「今日は学校に行きたくない」と思ったてんちゃんが家族にそう伝えると……。今を生きている子どもの心にそっと寄りそうお話。

2月
の新作

どうして背が伸びるの？ なんて年をとると、背が痛むの？ お兄ちゃんの背を追い越すには？ 「せがのびる」



「せがのびる」やぎゅうげんいちろう 作
本体価格：1000円 サイズ：25×24センチ 頁数：28
対象年齢：4才〜 シリーズ名：かがくのとも絵本 配本パターン：C 配本日：2月14日

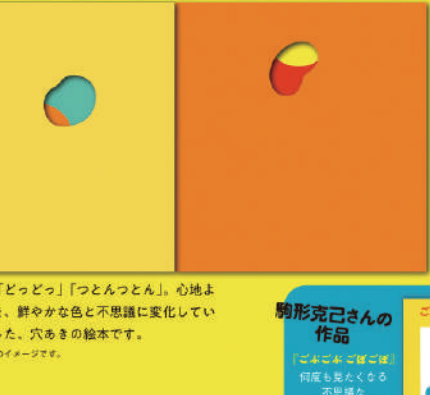
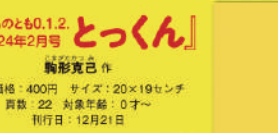
背が伸びる仕組みや背についての疑問を、ユーモアたっぷりの楽しい絵で解き明かします。日々成長する子どもたちを応援する絵本。



© Goncho Yagyu

1月
の月刊誌

聞いて、見て、触って…… 「赤ちゃんがいろんな感覚をつかって楽しめる絵本」

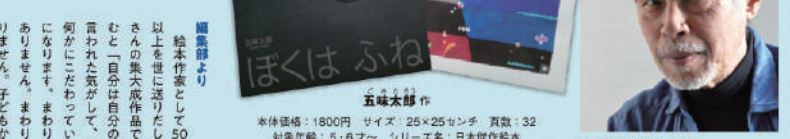


「とっくん」「とっく」「とっく」と。心地よい響きの音を、鮮やかな色と不思議に変化していく形で表現した。穴あきの絵本です。

2月
の新作

ひとはひと、自分は自分。 「ぼくはふね」

「チェック」
本大にふさわしい特別な装丁は、五味さん自身によるデザイン。黒いスリーブから本を脱いだときに、見える絵が海へ出版するように見える絵本になっています。



五味太郎 作
本体価格：1800円 サイズ：25×25センチ 頁数：32
対象年齢：5・6才〜 シリーズ名：日本傑作絵本 配本パターン：S 配本日：2月7日
ちいさな船が海を遊んでいくと、嵐で地面にのりあげてしまいます。悲しむ船に、その気になればどこでも進めると他の船が声をかけます。



1973年デビュー作！



「みち」「きんぎょがにげた」「みんなんうち」「かぶさんとんだ」「ぼくはふね」「きんぎょのしるし」「正しい暮らし方本」

橋音館の
五味太郎さん作品